

# 一般社団法人 日本コンクリート診断士会

## 2018年度（第9回）定時社員総会資料

2018年5月28日(月)

### 議 案

- 第1号議案 2017年度事業および収支報告について
- 第2号議案 定款・細則改訂について
- 第3号議案 理事・監事改選について
- 第4号議案 2018年度事業および収支計画について

### 報 告

- (1) 会員数等報告
- (2) 参加委員会報告
- (3) 理事・監事、幹事担当について
- (4) その他

### 討論会 コンクリート診断士会のこれからのを考える Vol. 2

地区診断士会の特徴的な取り組みの情報共有を図ると共に、現状の課題なども報告することにより地区が抱える課題解決のヒントを探り、日本コンクリート診断士会の今後の活動の方向性を見出す。

1部：各地区コンクリート診断士会の活動報告

2部：パネルディスカッション「コンクリート診断士会のこれからのを考える討論会 vol. 2」

コーディネーター：林 静雄会長

パネラー：小野 定副会長、石川裕夏企画部会長、西田修三島根県診断士会（島根県支援アドバイザー）、古川博人石川県診断士会会長、勇 秀忠（一社）熊本県診断士会理事長

The logo for the Japanese Concrete Diagnosis Association (JCD) is displayed in a large, bold, italicized serif font.

## 第1号議案 2017年度事業および収支報告

### 1. 2017年度事業報告（2017年4月1日～2018年3月31日）

#### 1.1 第8回定時社員総会

- ・2017年5月24日 場所：（公社）日本コンクリート工学会正会員出席者57名  
委任状出席者762名 合計有効出席者数819名（議決権数1,472名に対し55.6%）  
（賛助会員、法人会員、メディア：19名）合計当日出席者数：76名
- ・2016年度事業報告・収支報告、2017年度事業計画・収支計画、細則改訂について審議し承認された。
- ・各地区診断士会より活動報告・計画、会員数、参加委員会活動等が報告された。  
総会后、首都大学東京大学院都市環境科学研究科建築学域の橋高 義典教授による「コンクリートの耐久性評価方法の提案」と題した特別講演が開催された。

## 2. 各部会報告

### 2.1 企画部会

#### 1. 2017年度 企画部会の事業実績

- ・熊本県コンクリート診断士会から依頼のあった「歩掛り資料」作成に関する検討（総務部会および技術部会と連携して取り組み）
- ・部会長会議を開催（2017年10月31日、2018年3月28日の2回開催）
- ・日本コンクリート工学会との意見交換会の開催（2018年3月28日）
- ・理事・監事の選定方針の策定および2018、2019年度期理事・監事推薦委員会の開催（2018年3月28日）
- ・他部会の事業のサポートとブラッシュアップの提案

### 2.2 総務部会

#### 1. 2017年度の事業報告

- (1) 橋梁点検業務等の歩掛り作成について検討し、種々問題があり、作成を断念
- (2) 細則の改訂についての検討  
会長・副会長および指名された会員が各種行事に参加する際の日当支給について内規に追加
- (3) 2018年度の定時総会終了後の特別講演等の計画についての検討
  - ①特別講演と討論会とどちらにするかについて検討した。
  - ②特別講演の場合の講演内容および講師の選定を行った。
  - ③討論会の場合のテーマ 討論会を実施することに決定、企画部会と連携し計画した。
- (4) 2018、2019年度の理事・監事の候補者推薦について検討  
JCD理事・監事推薦委員会（会長、副会長、企画部会、総務部会）を3月28日に開催した。
- (5) 企画部会・事務局と協業により定時社員総会準備

### 2.3 財務部会

- ・上半期（4月～9月）の収支について中間決算を実施した。
- ・保有技術発表会・業務体験発表会の決算資料の確認を行った。
- ・2017年度の決算を実施した。

### 2.4 技術部会

- (1) 第5回全国業務体験発表会、および第1回保有技術発表会の開催
  - ・前回、第4回は、東京にて開催したが、2017年度は隔年地方開催ということで東海コンクリート診断士の協力を得て名古屋市で開催した。

- ・開催日時：2017年11月17日（金）10:30～17:00
- ・開催場所：愛知県産業労働センター（ウィンク愛知）
- ・参加者：80名

(2) 法人会員による 保有技術発表

ニチバン（株）、日本ヒルティ（株）、(株)太平洋コンサルタント、(株) C&Rコンサルタント

(3) 会員による 業務体験発表

栗原勇樹（福井）、勇 秀忠（熊本）、麻田 正弘（石川）、松浦 寛司（島根）、小林 信一（東京）  
兵頭 学（高知）、宅和 大助（広島）、八木 隆一（長野）、青山 宏昭（東海）、原 大樹（大分）  
また翌日11月18日（土曜日）に現場見学会（・新名神高速道路 鈴鹿高架橋・長良川河口堰・船頭平閘門）を実施した。

(4) 講師派遣

地区診断士会等からの研修会・講演会等の講師派遣要請に対して、講師の紹介や、適任者を選定し、下記の通り講師派遣を行った。

- ・静岡コンクリート診断士会開催のコンクリート診断士受験対策セミナー → 峰松，木村幹事
- ・長野県コンクリート診断士会開催のコンクリート診断士受験対策講座 → 峰松，星野，木村幹事

(5) 受託業務対応

- ・構造物の維持管理等の受託業務（定款第3条（4））への対応は、受託の可否を含めて基本方針を検討し、要請があった場合にはリスク等を十分考慮し、慎重に対応し、問い合わせは多数あったが契約までには至らなかった。

(6) 関連委員会等へ参加

- ・JCIのサステナビリティ委員会に引き続き木村幹事が参加し情報共有と、当会としての役割を果たした。
- ・土木研究所構造物メンテナンスセンターの第10回 CAESAR 講習会（2017.8.31）に参加し、情報の共有化に努めた。
- ・インフラメンテナンス国民会議から配信するメールかわら版を地区診断士会へ水平展開をし、社会インフラ健康診断（2017.8.25）、インフラの未来をみんなで考えるワークショップ（2017.9.5）、インフラ点検技術で海外展開事例（2017,12,19）に参加した。

(7) 技術情報収集と会員への共有化

- ・法人会員の所有技術等を募集し、メールかわら版に掲載し全会員に有用な情報を提供した。
- ・行政，学会，JCIなどの主なトピックス等の情報をメールかわら版に掲載し、情報を共有化した。
- ・広報部と協働してメールかわら版の発行を支援した。

(8) コンクリート診断士受験対策講座の開催。

- ・「コンクリート診断士受験・診断技術ブラッシュアップ講座」
- ・主催：日本コンクリート診断士会，共催：東京コンクリート診断士会
- ・開催日時：2017年5月13日（土）5月14日（日） 9:00～17:00
- ・開催場所：東京都台東区都立産業貿易センター台東館。参加者：17名
- ・使用テキスト：「コンクリート診断士 受験対策講座 2016」（技報堂出版）
- ・「第2版 コンクリート診断士受験のための計算問題攻略講座」（ 〃 ）

(9) コンクリート診断士技術力向上研修会の開催

- ・ 2015 年度国交省民間資格の業務内容が、診断まで登録されたことを受けて、診断業務まで確実に行うための基礎知識の習得を目的として、主に 2014 年以前の既資格者を対象に、「コンクリート構造」「トンネル」についての研修を計画した。

その結果、各地区診断士会の講習会で、山岳トンネル・シールドの点検・調査・対策、PC 構造物の点検診断・補修補強、ダムの点検診断補修補強、構造応力に関する知識等を学んだ。

## 2.5 広報部会

### (1) メールかわら版の発行

・個人・法人会員へ直接メール送信し関連情報の共有化を図るメールかわら版を技術部会と協業し発行した

- ・ 2017 年度は 4 回発行（2017.4、2017.7、2017.10、2018.1）した。

### (2) ホームページの充実

地区診断士会活動紹介、技術情報、催し物情報特に地区診断士会からの情報提供等を掲載した。

ホームページについては下記事項を実施した。

- ・ 随時ホームページを更新し、各種行事予定などの情報を速やかに会員へ提供した。
- ・ 法人会員の保有技術を掲載した。

### (3) 関連催し物の後援

- ・ JCI、地区診断士会、関連団体等で実施する本会の目的に合致する催し物を積極的に後援し、認知度向上と関連団体との連携強化を図った。

### (4) メールかわら版、パンフレットを積極的に広報活動に活用し、発注者等へ当会の認知度向上を図るための新たな広報活動計画を検討した。

## 2.6 会員部会

### (1) 新規法人会員入会の件

A 会員：ニチバン(株)、(株)CORE 技術研究所 2 社

B 会員：0 社

C 会員：コンクリートメンテナンス協会、フジ技研(株)、コンクリート技術(株)、(株)エバープロテクト、非破壊検査機器、5 社

### (2) B 会員⇒A 会員に変更：(株)アミック

### (3) 未加入地区コンクリート診断士会への対応

既に設立していて、当会へ未入会の診断士会へは、入会するよう案内しているが結果は以下の通りである。

- ・ 阪神（大阪・兵庫）コンクリート診断士会  
2017 年 9 月に設立し、2018 年度から日本コンクリート診断士会へ入会予定。
- ・ 岡山県コンクリート診断士会  
2018 年度の役員会および総会で入会を検討している。
- ・ 山口県、香川県、奈良県コンクリート診断士会等設立はしているが、当面当会への入会予定はない。
- ・ (一社)福岡県コンクリート主任技士・診断士会は 3 月 31 日をもって退会した。

## 2.7 事務局

### (1) 会長、副会長、理事間、各部会間、地区診断士会間の連絡調整

会長、副会長、各理事、各部会活動および各地区診断士会活動連携強化の支援を行った。

## (2) 会員管理の充実

- ・新規入会の法人会員，個人正会員，個人賛助会員の追加会員証を作成し配布した。
- ・地区診断士会が取りまとめた個人会員名，連絡先等の会員名簿を定款 11 条に基づき整備保管を実施した。

特に会員リストは個人情報管理の重要性を考慮し、PC のハードディスクから外付けハードディスクに移動し、外部への情報漏洩防止を図った。

## (3) 事務局業務の効率化，簡素化

- ・予算管理，確定申告，ホームページ更新等の年間事務局業務を整理し，効率化と経費節減に努力した。

## (4) 部会・幹事会活動の支援

- ・各部会・幹事会活動が円滑に推進できるよう，かわら版 4 回発行を支援した。
- ✓ 部会長会議は，2017 年 10 月 31 日，および 2018 年 3 月 28 日の 2 回開催し支援した。

## (5) その他業務

当会の目的を達成するための各種業務を実施した。主な業務内容は下記のとおりである。

- ・第 8 回定時社員総会開催
  - ✓ 2017 年 5 月 24 日（火） 場所：公益社団法人日本コンクリート工学会会議室
  - ✓ 2016 年度事業報告・収支報告，2017 年度事業計画・収支計画，各部会活動報告と今後の計画，細則改訂
- ・理事会開催
  - ✓ 総会当日に理事会を開催し，メールによる理事会を 22 回開催した。
  - ✓ 理事会のメーリングリスト方式により，理事各位の意見の共有化・円滑化・迅速化を図った。
- ・幹事会
  - ✓ 理事会の指示および年度計画に基づき 3 回開催し，懸案事項について検討した。

以上

## 別紙 1

理事会活動実績（メールによる者の日付は発信日）

- 第 17-01 回 2017.4. : ・理事所属分担、細則、内規変更について⇒承認
- 第 17-02 回 2017.4.27 : ニチバン(株)法人 A 入会 ・⇒承認
- 第 17-03 回 2017.4.27 : 第 8 回定時社員総会配布資料 ・⇒承認
- 第 17-04 回 2017.5.9 : (株)フジ技研法人会員 C 入会 ・⇒承認
- 第 17-05 回 2017.5.15 : 日本コンクリート 技術(株)法人会員 C 入会 ・⇒承認
- 第 17-06 回 2017.5.15 : 福井県コンクリート診断士会学会会員 6 名 ・⇒承認
- 第 17-07 回 2017.6.2 : (株)エバープロテクト法人会員 C 入会 ・⇒承認
- 第 17-08 回 2017.5.24 : 定時社員総会直前理事会本年度業務計画最終他 ・⇒承認
- 第 17-09 回 2017.6.29 : 内規変更 ・⇒承認
- 第 17-10 回 2017.7.20 : 熊本県診断士会講演会後援 ・⇒承認（報告）
- 第 17-11 回 2017.7.25 : JCI サステイナビリティシンポジウム後援 ・⇒承認（報告）
- 第 17-12 回 2017.9.1 : 構造物調査業務歩掛り作成行わない ・⇒承認
- 第 17-13 回 2017.9.1 : 非破壊検査機器 法人会員 C 入会 ・⇒承認

- 第 17-14 回 2017.9.8 : 熊本県診断士会学術会員 3 名 ・⇒ 承認
- 第 17-15 回 2017.9.14 : ㈱ CORE 技術研究所 法人会員 A 入会 ・⇒承認
- 第 17-16 回 2018.1.10 : 理事、監事選定方法 ・⇒承認
- 第 17-17 回 2018.1.16 : 東京診断士会の診断士受験対策講習会の後援 ・⇒承認 (報告)
- 第 17-18 回 2018.1.25 : コンクリートメンテナンス協会フォーラム後援 ・⇒承認
- 第 17-19 回 2018.2.2 : JCI サスティナビリティシンポ後援 ・⇒承認
- 第 17-20 回 2018.2.20 : 石川県診断士会 (JCI 中部フォーラム) 後援 ・⇒承認 (報告)

#### 幹事会活動実績

- 第 17-1 回 2017.8.11 16 : 00～18 : 00 事務局にて
  - ・ 業務体験発表会投稿申し込み状況確認と対策について
  - ・ メールかわら版 No.12 の準備状況について
  - ・ ひび割れ調査業務の歩掛り作成について
  - ・ コンクリート診断士受験対策講座の反省と来年度の対策について
  - ・ 内規改定について
- 第 17-2 回 2017.12.12 13:00～14:30 事務局にて
  - ・ JCD 保有技術・業務体験発表会報告と反省。来期に向けて改善策検討
  - ・ メールかわら版 No.13 準備状況
  - ・ 理事・監事改選に関する事項
  - ・ 理事会のメーリングリスト方式への変更について
  - ・ 定款、細則、内規改定について
  - ・ 来期総会対策
  - ・ 各地区診断士会の新規設立、新規 JCD へ参入の動向について
- 第 17-3 回 2018.3.23 16:00～17:30 事務局にて
  - ・ 2018,2019 年度理事・監事改選と担当について
  - ・ 3 月 28 日の JCI との意見交換会議題について
  - ・ 総会終了後の討論会の進め方について
  - ・ 今後の広報活動について (主に林会長ご提案)
  - ・ 理事会のメーリングリスト方式実施に対して
  - ・ 定款・細則・内規改定について
  - ・ 来年度の業務体験発表会の基本計画について

### 3. 2017年度収支報告(案)

2017年度(2017年4月1日～2018年3月31日)の収支・決算(案)を表-1に示す。

表-1 2017年度の収支・決算(案)

収支	No.	項目	種別	数量	単位	単価	収入	支出	17年度予算	17年度実績	16年度実績	備考			
収入	1.1	会費	前年度繰り越し	1	式	1,340,940	1,340,940		1,340,940	1,340,940	1,278,004				
			法人会費	SA	0	社	100,000	0		2,765,000	2,795,600	2,641,600			
				A	14	社	50,000	700,000				1,530,000	650,000		
				B	11	社	30,000	330,000					300,000		
		個人会費	C	51	社	10,000	510,000					480,000			
			地区の会	1580	人	800	1,264,000				1,273,600	1,236,800	法人分精算済		
			法人分	-50	人	2,200	-110,000				-99,000	-90,200	法人登録分45名×2200円		
		入会金	個人分	7	人	3,000	21,000				21,000	30,000	全員完納、前納あり		
			18年度分		式						0	12,000			
			個人分	0	人	3,000	0					3,000			
		2.1	雑収入	受託業務		1	式	0	0		600,000	653,900	837,400		
	受験講座講習会			17年度前受金	1	式	0								
	講習会				1	式	250,000	250,000			264,000	309,000	17.5開催予定		
	直前講座講習会				1	式		0				152,200	17年度は開催予定なし		
	講師派遣等				1	式	350,000	350,000			389,900	376,200	静岡、長野講習会分		
	雑収入2									457,500	364,170	381,031			
	業務発表会参加費				1	式	300,000	300,000			182,000	118,000	2000円×130名+4000円×10名で計画		
	講習会18年度分			18年度分前受金	1	式	0	0			0	0	18年度からTCD主催で実施予定		
	交流会参加費				1	式	157,500	157,500			170,000	253,500	総会および部会会長後交流会参加費		
	その他				1	式	0	0			12,150	9,450	会員証印刷費		
	受取利息				1	式	0	0				20	81		
									計	5,163,440	5,154,610	5,138,035			
	支出	4	運営費	事務費	事務局人件費	12	式	100,000	1,200,000		1,887,000	1,530,938	1,624,472		
					事務所経費	12	月	30,000	360,000			986,050	1,061,970		
					資料作成費等	1	式	10,000	10,000		10,000		0		
					事務用品費	12	式	2,000	24,000		24,000		1,900	9,043	会員証用紙代含む
					HP維持管理費	12	月	5,000	60,000		60,000		60,000	60,000	
					通信費	12	式	6,000	72,000		72,000		54,988	49,033	電話代他含む。TCD負担分28,400円補正済
					荷送り送料	1	式	5,000	5,000		5,000		0	1,188	宅急便他
会員証作成費					150	枚	20	3,000		3,000		61,714		定期発行は5年に1回	
振込手数料他					1	式	3,000	3,000		3,000		4,040	3,158		
租税公課					1	式	0	0		0		0	10,000	印紙代(定款更新用)	
その他					1	式	150,000	150,000		150,000		2,246	70,080	ノートパソコン、ソフト他	
4.2					総会費							169,000	163,377	194,138	
4.2.1		総会講師費	1	式	35,000	35,000		35,000		33,411	35,000				
4.2.2		資料印刷費	80	部	500	40,000		40,000		40,974	38,718				
4.2.3		椅子他費用	1	式	19,000	19,000		19,000		11,232	23,220				
		その他	1	式	75,000	75,000		75,000		77,760	97,200	総会后交流会分:3500*20人他			
4.3		行事費							300,000	226,071	250,478				
4.3.1		業務発表会	1	式	300,000	300,000		300,000		226,071	86,478	資料印刷費、会場費他			
4.3.2		セミナー費	1	式	0	0		0		0	0	各地区と共催し、地区で負担			
4.3.3		見学会費	1	式	0	0		0		0	0	各地区と共催し、地区で負担			
4.3.4		交流会費	1	式	0	0		0		0	164,000	交流会は東海コンクリート診断士会主催			
4.4		宣伝広告費							50,000	12,960	201,096				
4.4.1		HP改造費								12,960	146,880				
4.4.2		パンフレット改訂費									54,216				
4.5		活動費							255,000	129,930	129,473				
4.5.1		理事会他	1	式	70,000	70,000		70,000		120,930	65,743	部会長会議関係含む(手土産等含む)			
4.5.2		理事会資料他	1	式	5,000	5,000		5,000			4,940				
4.5.3		部会活動費	6	部会	30,000	180,000		180,000		9,000	58,790	講習会参加費含む			
4.6		役員活動交通費							494,000	504,314	468,850				
4.6.1		事務局交通費	12	月	12,000	144,000		144,000		115,450	139,230	委員会参加交通費を含む。			
4.6.2		役員活動交通費	1	式	350,000	350,000		350,000		388,864	329,620	部会長会議、幹事交通費他。			
4.7		受託・講習会関係							560,000	610,282	808,688				
4.7.1		外注費	1	式	0	0		0							
4.7.2	受験講座講習会	1	式	240,000	240,000		240,000		251,632	315,600					
4.7.3	直前講座講習会	1	式	0	0		0			147,488					
4.7.4	講師派遣	1	式	320,000	320,000		320,000		358,650	345,600	静岡、長野派遣				
4.8	法人税等							97,600	97,600	107,900					
4.8.1	法人所得税	1	式	18,700	18,700		18,700			25,500	28年度分に対して課税				
4.8.2	法人地方税	1	式	700	700		700			1,100					
4.8.3	法人住民税	1	式	20,500	20,500		20,500			20,800					
4.8.4	事業税	1	式	6,000	6,000		6,000			8,100					
4.8.5	法人市民税	1	式	51,700	51,700		51,700			52,400					
4.9															
5	支出小計							3,812,600	3,275,472	3,785,095					
6	予備費						1,350,840	1,350,840	1,350,840						
	預り金							0	1,000			TCD年会費差額分			
7	合計						5,163,440	5,163,440	3,274,472	5,138,035					
8	収支差額								1,880,138	1,352,940		3/31現在の現金+預金残高			
9	次年度繰越金								1,880,138	1,340,940		繰越金は前受金を差引いた金額			

監査報告

以上のとおり報告します。

2018年 3月 31日

一般社団法人日本コンクリート診断士会

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

2018年 4月 23日

監

事 田畑 雅幸



監

事 本田 明





## 第2号議案 定款・細則の改訂について

### (1) 定款の改訂

項目	改訂前	改訂後
(役員の設置) 第19条	第19条 当法人に、次の役員を置く。 (1) 理事3名以上 <u>20名以内</u> (2) 監事1名以上2名以内	第19条 当法人に、次の役員を置く。 (1) 理事3名以上 <u>30名以内</u> (2) 監事1名以上2名以内

### (2) 細則の改訂

項目	改訂前	改訂後
第3章 第7条	(地区の会の設置) 第7条 各地区における活動を効果的に運営するために、地区の会申請書を理事会に提出しその承認により地区の会の設置をすることができる。 地区の会の承認要件は、以下の通りとする。	(地区の会の設置および退会) 第7条 各地区における活動を効果的に運営するために、地区の会申請書を理事会に提出しその承認により地区の会の設置をすることができる。 <u>また、地区の会が退会する場合には、退会予定日の6か月前までに、退会年月日、退会理由を記載した退会届を書面にて当会会長あてに提出する。</u> 地区の会の承認要件は、以下の通りとする。
第5章 13条	<u>4 ただし、理事の定員を超えた場合は、複数の地区を代表する者が理事または監事となる。(削除)</u>	4. 地区診断士会から選出される理事・監事は、その地区診断士会会員が全員 JCD の会員として登録されていることを条件とする。ただし、地区診断士会会員でコンクリート主任技士等の保有会員はこの限りでない。 5. 法人会員理事は任期2年を原則とし、SA、A会員から選出する。

第3号議案 理事・監事改選について

理事・監事候補一覧

No.		氏名	所属部会	担当	所属団体名
1	代表理事	林 静雄	-	会長	東京コンクリート診断士会(学会会員)
2	理事	小野 定	-	副会長 兼事務局長	東京コンクリート診断士会(会長)
3	理事	石川 裕夏	-	副会長 (企画支援)	福井県コンクリート診断士会(会長)
4	理事	竹内 祥一	総務部会	部会長	東海コンクリート診断士会(会長)
5	理事	岡崎 勝信		副部会長	宮崎県コンクリート診断士会(事務局長)
6	理事	原田 隆俊	企画部会	部会長	高知県コンクリート診断士会(会長)
7	理事	森 直生		副部会長	富山県コンクリート診断士会(副会長)
8	理事	井田 豊	財務部会	部会長	島根県コンクリート診断士会(会長)
9	理事	奥村 智洋	技術部会	部会長	鳥取県コンクリート診断士会(会長)
10	理事	奥田 由法		副部会長	石川県コンクリート診断士会(相談役)
11	理事	勇 秀忠		副部会長	(一社)熊本県コンクリート診断士会(理事長)
12	理事	天野 智雄	広報部会	部会長	静岡コンクリート診断士会(幹事)
13	理事	日堂 俊之		副部会長	長野県コンクリート診断士会(会長)
14	理事	米倉 亜州夫	会員部会	部会長	広島県コンクリート診断士会(会長)
15	理事	奈良 裕		副部会長	青森県コンクリート診断士会(会長)
16	理事	竹内 一博		副部会長	NPO 法人大分県コンクリート診断士会(副理事長)
17	理事	小林 信一		副部会長	法人会員(株) 太平洋コンサルタント)
18	監事	田畑 雅幸		監事	北海道コンクリート診断士会(副会長)
19	監事	本田 明		監事	新潟県コンクリート診断士会(副会長)
A	部会員	武田 三弘		部会員	宮城県コンクリート診断士会(会長)

## 第4号議案 2018年度事業および収支計画（案）

### 1. 2018年度事業計画（2018年4月1日～2019年3月31日）

#### 1.1 企画部会

- (1) 日本コンクリート工学会との意見交換会の開催
- (2) 部会長会議の開催（2回）
- (3) 会員数を増加させるための方策の検討とその活動（会員部会との連携）
- (4) 他部会の事業のサポートとブラッシュアップ

#### 1.2 総務部会

- (1) 2018年度（第9回）定時社員総会の計画および実施
- (2) 定時総会終了後の討論会の計画および実施
- (3) 定款等の会則について必要に応じて検討

#### 1.3 財務部会

- ・例年通り中間決算を実施し、必要に応じて軌道修正を図る。
- ・当会の定款に定められた事業計画を実行するための健全な財務体質を構築する。
- ・効率的な活動を実施するため、収入増加、支出削減対策を検討・実施する。
- ・当会の財務の執行状況を適時確認し、必要に応じて事務局と協働して適正化を図る。

#### 1.4 技術部会

- (1) 第6回全国業務体験発表会の開催

今年度は、東京で開催する。

主催：日本コンクリート診断士会、共催：東京コンクリート診断士会

日時：2018年11月

- (2) 第2回保有技術発表会の開催

主催：日本コンクリート診断士会 共催：東京コンクリート診断士会

日時：2018年11月

(1)の業務体験発表会とは別に、企業・協会等の「技術広告」を目的とした発表とし、同日午前中に開催する。

- (3) 講師派遣

地区診断士会等からの研修会・講演会等の講師派遣要請に対して、講師の紹介や、適任者を選定し派遣する。

- (4) 受託業務対応

受託業務への対応は、受託の可否を含めて基本方針を検討し、リスク等を十分考慮し、慎重に対応する。

- (5) 関連委員会等へ参加

・JCIのサステナビリティ委員会に引き続き参加し情報共有と、当会としてできる範囲で支援を行う。

・土木研究所構造物メンテナンスセンターのシーザー技術交流会へ参加し、情報の共有化に努める。

・2016年12月に参画した「インフラメンテナンス国民会議」（2016年11月28日設立）に引き続き参画し、メルマガ、セミナーなどを通して情報の共有化を図り、参加する意義のある分科会等を検討する。

#### (6) 技術情報収集と会員への共有化

法人会員からの技術情報やトピックス等を募集し、全会員への有用な情報を提供する。

行政、学会、JCI などの主なトピックス、各地区で実施している取組み、新聞記事等の情報を共有化する。

#### (7) コンクリート診断士受験者支援と診断士の資格所有者に対する技術力向上支援等への対応

社会的な期待に応えるべく、診断士受験・診断技術ブラッシュアップ講座などを開催するとともに、各地区での同種講習会の計画に対して、講師推薦・派遣、資料紹介等の支援を行う。

#### (8) コンクリート診断士技術力向上研修会の開催

国交省民間資格登録の業務内容に相応しい、診断業務まで確実にを行うための基礎知識の習得を目的として、「コンクリート構造」および橋梁以外の構造（トンネル、ダム、海洋構造物等）についての研修を実施する。

開催は、地区会が行っている技術研修の一部として取り入れていただくことにする。講師およびテキストは地区に一任するが、診断士試験問題等の過去問題等の利用が考えられる。

なお、適当な講師がない場合は、当会からの派遣を検討する。

### 1.5 広報部会

#### (1) メールかわら版の年間4回発行

- ・ 個人・法人会員へ直接メール送信して、関連情報の共有化を図るメールかわら版を、技術部会と協働して発行し、今まで会員内部資料としていたが、積極的に広報活動に活用する。
- ・ 会員専用ページに掲載していたが、一般ページに掲載して会員以外でも閲覧できるようにする。

#### (2) ホームページの充実

- ・ 地区診断士会活動紹介、技術情報、催し物情報、特に地区診断士会からの情報提供による情報等を掲載する。

#### (3) 関連官公庁等へのPR

- ・ 国土交通省、都道府県、高速道路各社、土木研究所等へ当会の紹介と診断士制度活用について PR する。
- ・ 以上、広報部会内で具体的な活動計画を作成し実行する。

#### (4) 関連催し物の後援

- ・ JCI、関連団体等で実施する本会の目的に合致する催し物を積極的に後援し、認知度向上と関連団体との連携強化を図る。

### 1.6 会員部会

#### (1) 地区診断士会の入会を促進する。

#### (2) 空白地区の診断士会設立促進・支援

- ・ 関西、東北、四国、九州地区の診断士会設立のために引き続き支援活動をする。
- ・ 会員部会が中心となり、企画・広報部会と連携して具体的な計画を検討し実行する。

#### (3) 個人会員、法人会員増に対する活動

- ・ 診断士更新講習会等のチャンスを活用して入会への PR を実施する。
- ・ コンクリート診断、補修・補強業務に関係の深い企業に対し、積極的に法人会員へ入会への PR を随時実施し、法人会員の増加を図る。
- ・ 地区診断士会の法人（賛助）会員の、JCD の法人会員へ入会を促進する。

### 1.7 事務局

- (1) 会長，副会長，理事間，各部会間，地区診断士会間の連絡調整  
会長，副会長，各理事，各部会活動および各地区診断士会活動・連携強化の支援を行う。
- (2) 会員管理の充実
  - ・会員名簿等の会員情報の更新，会員証発行，地区診断士会との調整等确实かつ円滑に実施する。
  - ・6月に全会員へ会員証を更新，10月に新規入会者へ会員証を発行する。
- (3) 事務局業務の効率化，簡素化
  - ・予算管理，確定申告，ホームページ更新等の年間事務局業務を整理し，効率化と経費節減に努力する。
- (4) 部会・幹事会活動の支援
  - ・各部会・幹事会活動が円滑に推進できるよう，かわら版発行を支援する。
- (5) その他業務
  - ・当会の目的を達成するための各種業務を実施する。

以上

## 2. 2018年度収支計画 (案)

2018年度(2018年4月1日～2019年3月31日)の収支計画(案)を表-2に示す。

表-2 2018年度の収支計画(案)

収支	No.	項目	種別	数量	単位	単価	収入	支出	18年度予算	17年度予算	17年度実績	備考	
収入		前年度繰り越し		1	式	1,880,138	1,880,138		1,880,138	1,340,940	1,340,940		
	1.1	会費	法人会員会費	SA	0	社	100,000	0	2,965,000	2,765,000	2,795,600		
				A	16	社	50,000	800,000		700,000	1,530,000		
				B	12	社	30,000	360,000			330,000		
				C	55	社	10,000	550,000		510,000			
			個人会員会費	地区の会	1580	人	800	1,264,000		1,264,000	1,273,600		
				法人分	-50	人	2,200	-110,000		-110,000	-99,000	法人枠登録分	
				個人分	7	人	3,000	21,000		21,000	21,000		
			入会金	入会金	法人分	8	社	10,000	80,000		50,000	70,000	
				個人分	0	人	3,000	0		0	0		
	2.1	雑収入							220,000	600,000	653,900		
	2.2		受験講座講習会		1	式		0		250,000	264,000	受験講座はTCD主催で実施	
	2.3		講師派遣等		1	式	220,000	220,000		350,000	389,900	長野講習会分	
		雑収入2							327,000	457,500	364,170		
	2.4		業務発表会参加費		1	式	112,000	112,000		300,000	182,000	2000円*40名+4000円*5名で計画	
	2.5		交流会参加費		1	式	160,000	160,000		157,500	170,000	総会および部会長会後交流会参加費	
	2.6		その他		550	枚	100	55,000		0	12,150	会員証印刷費	
2.7		受取利息		1	式	0	0		0	20			
								計	5,392,138	5,163,440	5,154,610		
支出	4	運営費	事務費						2,224,000	1,887,000	1,530,938		
	4.1.1		事務局人件費	12	式	120,000		1,440,000		1,200,000	986,050		
	4.1.2		事務所経費	12	月	35,000		420,000		360,000	360,000		
	4.1.4		資料作成費等	1	式	10,000		10,000		10,000	0		
	4.1.5		事務用品費	12	式	2,000		24,000		24,000	1,900	会員証用紙代含む	
	4.1.6		HP維持管理費	12	月	5,000		60,000		60,000	60,000		
	4.1.7		通信費	12	式	6,000		72,000		72,000	54,988	電話代他含む。TCD負担分28,400円補正済	
	4.1.8		荷送り送料	1	式	5,000		5,000		5,000	0	宅急便他	
	4.1.9		会員証作成費	1,700	枚	20		34,000		3,000	61,714	定期発行は5年に1回	
	4.1.10		振込手数料他	1	式	4,000		4,000		3,000	4,040		
	4.1.11		租税公課	1	式	5,000		5,000		0	0	印紙代(定款更新用)	
	4.1.12		その他	1	式	150,000		150,000		150,000	2,246	定款更新、ノートパソコン、ソフト他	
	4.2		総会費							179,000	169,000	163,377	
	4.2.1			討論会資料作成費	1	式	35,000		35,000		35,000	33,411	
	4.2.2			資料印刷費	80	部	500		40,000		40,000	40,974	
	4.2.3			椅子他費用	1	式	19,000		19,000		19,000	11,232	
				その他	1	式	85,000		85,000		75,000	77,760	総会後交流会分:4000*20人
	4.3		行事費							93,400	300,000	226,071	
	4.3.1			業務発表会	1	式	93,400		93,400		300,000	226,071	資料印刷費、会場費他
	4.3.2			セミナー費	1	式	0		0		0		各地区と共催し、地区で負担
	4.3.3			見学会費	1	式	0		0		0		各地区と共催し、地区で負担
	4.3.4			交流会費	1	式	0		0		0		交流会は東京コンクリート診断士会主催
	4.4		宣伝広告費							75,000	50,000	12,960	
	4.4.1			HP改修費他	1	式	15,000		15,000			12,960	
	4.4.2			パンフレット改訂費	1	式	60,000		60,000				
	4.5		活動費							285,000	255,000	129,930	
	4.5.1			理事会他	1	式	100,000		100,000		70,000	120,930	部会長会議関係含む(手土産等含む)
	4.5.2			理事会資料他	1	式	5,000		5,000		5,000		
	4.5.3			部会活動費	6	部会	30,000		180,000		180,000	9,000	講習会参加費含む
	4.6		役員活動交通費							594,000	494,000	504,314	
	4.6.1			事務局交通費	12	月	12,000		144,000		144,000	115,450	委員会参加交通費を含む。
	4.6.2			役員活動交通費	1	式	450,000		450,000		350,000	388,864	部会長会議、幹事交通費他。
4.7		受託・講習会関係							200,000	560,000	610,282		
4.7.1			外注費	1	式	0		0		0			
4.7.2			受験講座講習会	1	式			0		240,000	251,632	18年度からTCDで実施	
4.7.3			講師派遣	1	式	200,000		200,000		320,000	358,650	長野派遣	
4.8		法人税等							79,200	97,600	97,600		
4.8.1			法人所得税	1	式	6,400		6,400		18700	18700	28年度分に対して課税	
4.8.2			法人地方税	1	式	200		200		700	700		
4.8.3			法人住民税	1	式	20,100		20,100		20,500	20,500		
4.8.4			事業税	1	式	2,000		2,000		6,000	6,000		
4.8.5			法人市民税	1	式	50,500		50,500		51,700	51,700		
5		支出小計							3,729,600	3,812,600	3,275,472		
6		予備費		1	式	1,662,538	1,662,538	1,662,538	1,662,538	1,350,840			
		預り金		1	式			0			1,000	TCD年会費差額分	
7		合計					5,392,138	5,392,138	5,163,440	5,163,440	3,274,472		
8		収支差額									1,880,138	3/31現在の現金+預金残高	
9		次年度繰越金									1,880,138	繰越金は前受金を差引いた金額	